

大分県立国東高等学校

GAP部門

九州農政局長賞

氏名：大分県立国東高等学校
所在地：大分県国東市
認証：JGAP
応募区分：人材育成の部

面積：1.76ha
構成員：12人
栽培品目：トマト、メロン、ナシ
温州ミカン等

取組の紹介

- GAP手法を用いた農業経営を行う外部講師を多数招き学習を積み重ねた結果、九州の高校では初となる、JGAP認証を取得。
(JGAP：平成24年1月取得)
- 環境保全型対策として、国内の唯一の産地である「七島蘭(しつとうい)」の試験栽培等を通じ、森林管理や水管理を活用した古くからの循環型農業の承継に取り組んでいる。
- トマト及びメロンの水耕栽培に、GAP手法に基づいた養液に海水を加えながら、養液管理を行うことで、高糖度・高リコピントマト及び高糖度メロンの生産を実現し、高品質及びGAP認証品としてブランド化(国高海のトマト・国高海のメロン)に成功。
- 大分県の農業系高校におけるリーディング校として他校にも、情報提供を行い、他校においてもJGAPの手法を用いた教育実践に貢献。



七島蘭の試験栽培



「国高海のメロン」・「国高海のトマト」



GAPの取組等PR

HP・SNS等

<http://kou.oita-ed.jp/kunisaki/>